

107 石田三成邸跡（大坂城三の丸邸跡） 大阪市中央区大手前2-1-88

- ▶ この辺りは、大坂城三の丸がありました。その中に五奉行の中の一人である石田三成邸がありました。
現在、大手前学園のビルが建っている辺りに該当します。
同学園は昭和56年4月より校舎増設に伴い、大坂城に関する発掘調査を行ないました。
数々の遺物遺構が見つかった中で、石田三成邸にあったとされていた井戸の遺構が見つかっています。その井戸の石の一部が同学園のビル玄関に飾られています。



石田三成生誕の地(滋賀県長浜市)にある銅像と(西郷隆盛による)石碑



石田三成像



機銃掃射(きじゅうそうしゃ)のあと



青屋門をくぐり、極楽橋をわたって、山里曲輪(やまざとくるわ)に入ってください。刻印広場から天守閣に行こうとする坂を上る右手の石垣の下の方に点々と石垣の石がえぐれたところがあります。これが「機銃掃射」のあとです。戦争も終わり頃になりますと、アメリカのP51(ムスタング 硫黄島から飛来)やF6F(グラマン 空母の艦載機)が地上の人影を見ると撃ちまくったのです。その弾のあとです。想像すると恐ろしくなります。



ホームページより

<http://www.geocities.jp/jouhoku21/heiwa/oj-kijuu.html>

1トン爆弾でずれた石垣



次は、天守閣の北東側(入り口とは反対の場所)に回ってください。
見上げると天守閣の土台がずれているのがわかります。そのずれの下の方には、今でも濃緑色の薬品が石垣についています。

このそばに1トン爆弾が落ち、その爆風によって石垣がずれたのです。爆弾の恐ろしさがよくわかります。

天守閣の西南隅の方にも1トン爆弾が落ちましたが、ここはのちに石垣をとりかえたそうです。



ホームページより

<http://www.geocities.jp/jouhoku21/heiwa/oj-isigaki.html>